
原子力に関する世論調査（2022年度）
質問票

テーマ:「原子力」についてお伺いします

【すべての方に】

問1 あなたは「原子力」という言葉を聞いたときに、どのようなイメージを思い浮かべますか。
次の中からあてはまるものをすべてお選びください。(○はいくつでも)

- | | |
|-----------|----------------|
| 1 明るい | 14 よい |
| 2 悪い | 15 つまらない |
| 3 おもしろい | 16 親しみにくい |
| 4 親しみやすい | 17 単純 |
| 5 複雑 | 18 危険 |
| 6 安全 | 19 信頼できる |
| 7 信頼できない | 20 安心 |
| 8 不安 | 21 不必要 |
| 9 必要 | 22 役に立つ |
| 10 役に立たない | 23 わかりにくい |
| 11 わかりやすい | 24 気にならない |
| 12 気になる | 25 その他（具体的に：) |
| 13 暗い | 26 あてはまるものはない |

【すべての方に】

問2 あなたは「放射線」という言葉を聞いたときに、どのようなイメージを思い浮かべますか。
次の中からあてはまるものをすべてお選びください。(○はいくつでも)

- | | |
|-----------|----------------|
| 1 暗い | 14 悪い |
| 2 よい | 15 つまらない |
| 3 おもしろい | 16 親しみやすい |
| 4 親しみにくい | 17 複雑 |
| 5 単純 | 18 危険 |
| 6 安全 | 19 信頼できる |
| 7 信頼できない | 20 不安 |
| 8 安心 | 21 必要 |
| 9 不必要 | 22 役に立たない |
| 10 役に立つ | 23 わかりにくい |
| 11 わかりやすい | 24 気になる |
| 12 気にならない | 25 その他（具体的に：) |
| 13 明るい | 26 あてはまるものはない |

【すべての方に】

問3 原子力やエネルギー、放射線の分野において、あなたが関心のあることはどれですか。

次の中からあてはまるものをすべてお選びください。(○はいくつでも)

- | | |
|-------------------------|--------------------------------------|
| 1 石油や石炭など化石資源の消費 | 20 原子力発電所の廃炉 |
| 2 二酸化炭素の排出 | 21 使用済燃料の貯蔵 |
| 3 地球温暖化 | 22 使用済燃料の再処理 |
| 4 カーボンニュートラル※1 | 23 高レベル放射性廃棄物の処分 |
| 5 世界のエネルギー事情 | 24 新型炉の研究開発
(高速炉、小型モジュール炉、高温ガス炉等) |
| 6 日本のエネルギー事情 | 25 核融合 |
| 7 太陽光発電の開発状況 | 26 各発電方法の発電コスト比較 |
| 8 風力発電の開発状況 | 27 各発電方法の長所や短所 |
| 9 バイオマス発電の開発状況 | 28 電気料金 |
| 10 原子力発電の安全性 | 29 災害による大規模停電 |
| 11 プルサーマル・核燃料サイクル | 30 電力不足 |
| 12 放射線による人体の影響 | 31 福島第一原子力発電所の状況 |
| 13 放射線の工業利用 | 32 福島第一原子力発電所の処理水処分 |
| 14 放射線の医療利用 | 33 避難指示解除区域における住民の帰還状況 |
| 15 放射線の農業利用 | 34 核セキュリティ・核不拡散 |
| 16 省エネルギー | 35 原子力発電所へのテロ行為・戦争行為 |
| 17 原子力施設のリスク(事故・トラブルなど) | 36 その他(具体的に:) |
| 18 原子力発電所の再稼働 | 37 特にない/わからない |
| 19 原子力発電所の防災体制 | |

※1 二酸化炭素(CO₂)をはじめとした温室効果ガスの排出を差し引きゼロにすること
温室効果ガスをできる限り低減し、排出せざるを得なかった分については、同じ量を「吸収」
または「除去」することで、全体として差し引きゼロにすること

【すべての方に】

問4-1 「エネルギー・環境」の分野において、あなたが「聞いたことがあるもの」はどれですか。

あてはまるものをすべてお選びください。(○はいくつでも)

問4-2 「問4-1で選択した事柄」のうち、あなたが「他の人に説明できるもの」はどれですか。

あてはまるものをすべてお選びください。(○はいくつでも)

	問4-1 聞いたことがあるもの (いくつでも) ↓		問4-2 他の人に説明できるもの (いくつでも) ↓
石油や石炭、天然ガス、ウランなどのエネルギー資源の埋蔵量には限りがある	1	→	1
使い続けてもなくなるエネルギー資源を再生可能エネルギーといい、太陽光、風力、水力、地熱、バイオマスなどがある	2	→	2
日本のエネルギー自給率はとても低く、1割程度	3	→	3
日本で最終的に消費されるエネルギーのうち、電気の割合は25%程度である	4	→	4
太陽光発電や風力発電は、立地条件や発電効率などの課題が多い	5	→	5
電気を安定的に供給するため、さまざまな発電方式を組み合わせで発電されている	6	→	6
2016年4月から電気の小売業への参入が全面自由化され、家庭や商店も含むすべての消費者が電力会社や料金メニューを自由に選択できるようになった	7	→	7
二酸化炭素(CO ₂)は、地球温暖化の原因となる主要な温室効果ガスである	8	→	8
石油や石炭、天然ガスなどの化石燃料を燃やすと、二酸化炭素が排出される	9	→	9
太陽光、風力、水力、地熱、原子力は、発電の過程で二酸化炭素を排出しない	10	→	10
2016年11月に発効した「パリ協定」では、世界全体の目標として、世界の平均気温の上昇を産業革命前と比べて2℃未満に抑える目標を掲げた	11	→	11
あてはまるものはない	12		12

【すべての方に】

問5-1 「原子力」の分野において、あなたが「聞いたことがあるもの」はどれですか。

あてはまるものをすべてお選びください。(○はいくつでも)

問5-2 「問5-1で選択した事柄」のうち、あなたが「他の人に説明できるもの」はどれですか。

あてはまるものをすべてお選びください。(○はいくつでも)

	問5-1 聞いたことがあるもの (いくつでも) ↓		問5-2 他の人に説明できるもの (いくつでも) ↓
原子力発電はウランの核分裂で発生した熱で水蒸気を作り、タービン発電機を回して発電している	1	→	1
原子力発電は少量の燃料で大量の電気を得ることができる	2	→	2
原子力発電を利用すると、放射能を持った廃棄物が発生する	3	→	3
福島第一原子力発電所事故の教訓などを踏まえ、原子力発電所や核燃料施設などの新たな規制基準が策定された	4	→	4
ドイツやスイスは、今後、国内の原子力発電を段階的に廃止する方針である	5	→	5
フランスやイギリス、アメリカは、原子力発電を主要な電源として利用する方針である	6	→	6
中国やインド、ロシアは、今後、国内の原子力発電を増やす方針である	7	→	7
原子力発電の使用済燃料から回収したプルトニウムは、再び原子力発電の燃料として利用されている	8	→	8
使用済核燃料のウランとプルトニウムを取り出し、再び燃料として再処理する過程で高レベル放射性廃棄物が発生する	9	→	9
原子力発電で発生する高レベル放射性廃棄物は、まだ処分地が決定していない	10	→	10
2017年7月に高レベル放射性廃棄物の処分地を選ぶ際に考慮される科学的特性を日本全国で俯瞰した「科学的特性マップ」が公表された	11	→	11
あてはまるものはない	12		12

【すべての方に】

問6-1 「放射線」の分野において、あなたが「聞いたことがあるもの」はどれですか。

あてはまるものをすべてお選びください。(○はいくつでも)

問6-2 「問6-1で選択した事柄」のうち、あなたが「他の人に説明できるもの」はどれですか。

あてはまるものをすべてお選びください。(○はいくつでも)

	問6-1 聞いたことがあるもの (いくつでも) ↓		問6-2 他の人に説明できるもの (いくつでも) ↓
私たちは宇宙や大地、大気や食物から常に自然の放射線を受けている	1	→	1
世界には、世界平均の倍以上の自然放射線を受けている地域がある	2	→	2
放射線には、アルファ線やベータ線、ガンマ線、エックス線、中性子線などの種類があり、放射線の存在は、人間の五感で認識することができない	3	→	3
放射能は、時間がたつにつれて弱まる性質がある	4	→	4
放射線には、物質を通り抜ける性質や物質を変質させる性質がある	5	→	5
放射線は医療・工業・農業等さまざまな分野で利用されている	6	→	6
放射線から身を守るには、放射性物質から離れる、被ばくする時間を短くする、放射線をさえぎる方法がある	7	→	7
放射性物質の量や放射能の強さは、ベクレルという単位で表される	8	→	8
私たちの体への放射線の影響は、シーベルトという単位で表される	9	→	9
被ばく(放射線を受けること)には、体外から放射線を受ける外部被ばくと、呼吸や食事などで体内に取り入れた放射性物質から放射線を受ける内部被ばくがある	10	→	10
被ばくのリスクを低減させるため、食品中の放射性物質の摂取量が規制されている	11	→	11
あてはまるものはない	12		12

【すべての方に】

問7 今後日本は、どのようなエネルギーを利用・活用していけばよいと思いますか。

以下にあげているエネルギーの中から、お選びください。(○はいくつでも)

- | | | |
|----|------------|---|
| 1 | 石炭火力発電 | |
| 2 | 石油火力発電 | |
| 3 | 天然ガス火力発電 | |
| 4 | 原子力発電 | |
| 5 | 水力発電 | |
| 6 | 地熱発電 | |
| 7 | 風力発電 | |
| 8 | 太陽光発電 | |
| 9 | 廃棄物発電 | |
| 10 | バイオマス発電 | |
| 11 | その他(具体的に: |) |
| 12 | あてはまるものはない | |

【すべての方に】

問8 今後日本は、原子力発電をどのように利用していけばよいと思いますか。

あなたの考えに近いものをお選びください。(○は1つだけ)

- | | | |
|---|------------------------------|---|
| 1 | 原子力発電を増やしていくべきだ | |
| 2 | 東日本大震災以前の原子力発電の状況を維持していくべきだ | |
| 3 | 原子力発電をしばらく利用するが、徐々に廃止していくべきだ | |
| 4 | 原子力発電は即時、廃止すべきだ | |
| 5 | その他(具体的に: |) |
| 6 | わからない | |
| 7 | あてはまるものはない | |

【すべての方に】

問9 原子力規制委員会による新規制基準への適合確認を通過した原子力発電所は、地元自治体の了解を得て、再稼働されることとなります。以下のような再稼働に関するご意見について、あなたのお考えにあてはまるものがありましたら、すべてお選びください。

(○はいくつでも)

- 1 原子力発電所の再稼働を進めることについて、国民の理解は得られている
- 2 原子力発電所の再稼働を進めることについて、国民の理解は得られていない
- 3 再稼働を進めるかどうかは、政策を実施してきた国や電力会社が決めればよい
- 4 再稼働を進めることについては、電気を使用してきた自分たちが決めればよい
- 5 電力の安定供給を考えると、原子力発電の再稼働は必要
- 6 現状で電力は十分まかなえているので、原子力発電の再稼働は必要ない
- 7 地球温暖化対策を考えると、原子力発電の再稼働は必要
- 8 地球温暖化対策を考えても、原子力発電の再稼働は必要ない
- 9 原子力発電を止めると、日本経済に大きな影響を与えるので、再稼働すべき
- 10 原子力発電を止めても、日本経済に大きな影響を与えないので、再稼働する必要はない
- 11 新規制基準への適合確認を経て再稼働したのであれば、認めてもよい
- 12 新規制基準への適合確認を経たとしても、再稼働は認められない
- 13 地震や津波などの自然災害への対策が十分に講じられているため、再稼働は認めてもよい
- 14 地震や津波などの自然災害への対策が不十分なので、再稼働は認められない
- 15 防災体制が十分に整備されているため、再稼働すべき
- 16 防災体制が不十分なので、再稼働すべきでない
- 17 原子力発電が再稼働しても、大事故は起こらないと思う
- 18 大事故の不安があるので、原子力発電は再稼働すべきではない
- 19 放射性廃棄物の処分の見通しが立っていない状況でも、再稼働すべき
- 20 放射性廃棄物の処分の見通しも立っていない状況では、再稼働すべきではない
- 21 福島第一原子力発電所の廃炉の見通しが立っていない状況でも、再稼働すべき
- 22 福島第一原子力発電所の廃炉の見通しも立っていない状況では、再稼働すべきではない
- 23 その他（具体的に： _____)
- 24 わからない

【すべての方に】

原子力発電所で使い終わった使用済核燃料からウランとプルトニウムを取り出した残りのごみは、ガラスと一緒に溶かし固められ、「高レベル放射性廃棄物」となります。この高レベル放射性廃棄物は、「地層処分」することが法律により定められていますが、まだ処分地は決定していません。

問11-1 高レベル放射性廃棄物の処分について、あなたが「聞いたことがあるもの」はどれですか。

あてはまるものをすべてお選びください。(〇はいくつでも)

問11-2 「問11-1で選択した事柄」のうち、あなたが「他の人に説明できるもの」はどれですか。

あてはまるものをすべてお選びください。(〇はいくつでも)

	問11-1 聞いたことがあるもの (いくつでも) ↓		問11-2 他の人に説明できるもの (いくつでも) ↓
宇宙処分、海洋底処分、氷床処分、地層処分、地上での長期管理などをさまざまな側面から検討した結果、地層処分が現時点でもっとも有望な処分方法であるとの国際的な共通見解に至った	1	→	1
日本では、高レベル放射性廃棄物は地下300メートルより深いところに埋設して処分する(地層処分)ことが、2000年に法律で定められた	2	→	2
日本には、現在、約2,500本の高レベル放射性廃棄物がある	3	→	3
高レベル放射性廃棄物は、現在、青森県六ヶ所村にある一時貯蔵施設などで冷却貯蔵されている	4	→	4
「文献調査」、「概要調査」、「精密調査」の三段階の調査によって、処分地に適した場所を選ぶことが法律で定められている	5	→	5
調査の各段階で地域の人々から意見を聞く機会を設け、もし地域が反対の意思を決めた場合には、次の段階に進まない	6	→	6
高レベル放射性廃棄物の最終処分は、原子力を利用してきた国に共通する課題で、多くの国でまだ処分地が決定していない	7	→	7
スウェーデンとフィンランドでは、高レベル放射性廃棄物の処分地が選定されている	8	→	8
処分地の選定に向けた調査に関心を持っている自治体がある	9	→	9
あてはまるものはない	10	→	10

【すべての方に】

問12 高レベル放射性廃棄物の処分について、あなたは、以下のような意見をどのように感じますか。
あなたのご意見と近いものをお選びください。(〇はいくつでも)

- 1 高レベル放射性廃棄物は、私たちの世代で処分しなければならない
- 2 高レベル放射性廃棄物の処分は、私たちの世代で考えなくてもよい
- 3 高レベル放射性廃棄物の処分方法として、地中深くに埋めることに賛成だ
- 4 高レベル放射性廃棄物の処分方法として、地中深くに埋めることに反対だ
- 5 国が示した処分地の科学的特性マップに関心がある
- 6 国が示した処分地の科学的特性マップに関心がない
- 7 高レベル放射性廃棄物の地層処分の安全を確保することは可能だと思う
- 8 高レベル放射性廃棄物の地層処分の安全を確保することは可能だと思わない
- 9 最終処分場で大きな事故が起きないか心配だ
- 10 最終処分場で大きな事故は起きないだろうと思う
- 11 高レベル放射性廃棄物の最終処分場を早急に決定しなければならない
- 12 高レベル放射性廃棄物の最終処分場を急いで決める必要はない
- 13 高レベル放射性廃棄物の最終処分場は、しばらく決まらないと思う
- 14 高レベル放射性廃棄物の最終処分場は、速やかに決まると思う
- 15 処分事業が立地地域の雇用や経済に与える恩恵は大きいと思う
- 16 処分事業が立地地域の雇用や経済に与える恩恵はそれほど大きくないと思う
- 17 自分の住む地域または近隣地域に最終処分場が計画されたら、反対すると思う
- 18 自分の住む地域または近隣地域に最終処分場が計画されても、反対はしないと思う
- 19 原子力発電の廃止を決めてから、高レベル放射性廃棄物の処分を検討すべきだと思う
- 20 原子力発電の利用・廃止に関わらず、高レベル放射性廃棄物の処分に取り組まなければいけない
- 21 その他（具体的に： _____)
- 22 わからない

【すべての方に】

2011年に事故を起こした福島第一原子力発電所では、現在、廃炉作業が進められています。ここでは、その一環として行われる「処理水の海洋放出」についてお聞きします。

問13-1 「処理水の海洋放出」に関する次の事柄について、あなたが「聞いたことがあるもの」はどれですか。あてはまるものをすべてお選びください。(○はいくつでも)

問13-2 「問13-1で選択した事柄」のうち、あなたが「他の人に説明できるもの」はどれですか。あてはまるものをすべてお選びください。(○はいくつでも)

	問13-1 聞いたことがあるもの (いくつでも) ↓		問13-2 他の人に説明できるもの (いくつでも) ↓
原子炉の中の燃料デブリを冷やすためにかけ続けている水が放射性物質を含んだ汚染水となっている	1	→	1
地下水や雨水が建物の中に入り込み、汚染水と混じり合うことで、新たな汚染水が日々発生している	2	→	2
汚染水を複数の浄化設備を使って浄化処理し、放射性物質の大部分を取り除いている	3	→	3
汚染水を浄化処理しても、放射性物質のトリチウムを取り除くことはできない	4	→	4
複数の浄化設備で汚染水に含まれるトリチウム以外の放射性物質を国の規制基準値以下まで取り除いたものを「処理水」という	5	→	5
汚染水を浄化処理した「処理水」は、現在、発電所の敷地内で鋼鉄製のタンクに保管されている	6	→	6
政府は、2021年4月に処理水の処分方法を海洋放出に決定した	7	→	7
海洋放出の際には、処理水を大量の海水で希釈することにより、トリチウムを国の規制基準値より十分に低い濃度にする	8	→	8
地球上のほとんどのトリチウムは水の状態で存在し、水道水や海・沼・川、ヒトの体内など、身の回りに広く存在している	9	→	9
トリチウムは、原子力発電所や原子力関連施設からの排水にも含まれている	10	→	10
トリチウムから放出される放射線は、皮膚を通ることができないため、外部被ばくによる影響はほとんどない	11	→	11
体内に入ったトリチウムは、水と同じように体外へ排出される	12	→	12

	問13-1 聞いたことが あるもの (いくつでも) ↓		問13-2 他の人に説明 できるもの (いくつでも) ↓
トリチウムは、魚介類の特定の部位に蓄積されることはない	13	→	13
政府や東京電力では、処理水の海洋放出による風評を起こさないための対策が進められている	14	→	14
あてはまるものはない	15	→	15

【すべての方に】

問14 福島第一原子力発電所の汚染水を浄化処理した「処理水」について、あなたは、以下のような意見をどのように感じますか。あなたのご意見と近いものをお選びください。(〇はいくつでも)

- 1 処理水を海洋放出することについて、国民の理解は得られている
- 2 処理水を海洋放出することについて、国民の理解は得られていない
- 3 日々増え続ける処理水とタンクの容量を考えると、処理水をタンクに保管し続けるべきでない
- 4 処理水は日々増え続けるが、処理水をタンクに保管し続けるべき
- 5 処理水は、国の規制基準を満足すれば放出してもよい
- 6 処理水は、国の規制基準を満足しても放出すべきでない
- 7 処理水の海洋放出は、漁業を中心とした関係者の理解を得られなくても行うべき
- 8 処理水の海洋放出は、漁業を中心とした関係者の理解を得られるまでは行うべきでない
- 9 処理水の海洋放出は、近隣諸国の理解を得られなくても行うべき
- 10 処理水の海洋放出は、近隣諸国の理解が得られるまで行うべきでない
- 11 処理水の海洋放出は、第三者機関や国際機関などによって監視されるべき
- 12 処理水の海洋放出は、第三者機関や国際機関などによって監視されるべきでない
- 13 処理水の海洋放出の安全性について、国民へ科学的な根拠が示されている
- 14 処理水の海洋放出の安全性について、国民へ科学的な根拠が示されていない
- 15 処理水の海洋放出が始まると、国内の消費者が福島県などの農林水産物の購入をためらうと思う
- 16 処理水の海洋放出が始まっても、国内の消費者が福島県などの農林水産物の購入をためらうことはないと思う
- 17 処理水の海洋放出が始まると、諸外国が日本産の農林水産物の輸入をためらうと思う
- 18 処理水の海洋放出が始まっても、諸外国が日本産の農林水産物の輸入をためらうことはないと思う
- 19 政府や東京電力は、処理水の海洋放出による風評を起ささないための対策を行う必要があると思う
- 20 政府や東京電力は、処理水の海洋放出による風評を起ささないための対策を行う必要があるとは思わない
- 21 処理水の海洋放出についての情報は、全国へ向けて発信する必要があると思う
- 22 処理水の海洋放出についての情報を、全国へ向けて発信する必要があるとは思わない
- 23 その他（具体的に： _____)
- 24 わからない

【すべての方に】

問15 今後、原子力発電を利用、もしくは、廃止していく上で、あなたは、次の人や組織を信頼できると思いますか。(○はそれぞれ1つずつ)

	信頼できる	どちらかといえば 信頼できる	どちらとも いえない	どちらかといえば 信頼できない	信頼できない
a) 原子力の専門家 (研究機関の研究者、大学教授などの原子力の学問・ 事柄を専門に研究・担当し、精通しているとされる方) →	1	2	3	4	5
b) 原子力の事業者※1 (原子力発電所の運転事業を営む電力会社など) →	1	2	3	4	5
c) 国 (政府など) →	1	2	3	4	5
d) 自治体 (都道府県・市町村) →	1	2	3	4	5

※1 仮に、原子力発電の廃止を決定した後も、廃炉作業や放射性廃棄物の処分など、原子力の事業者等による作業は、しばらく続くことになります。

【すべての方に】

問16-1 あなたは、ふだん原子力やエネルギー、放射線に関する「情報を何によって得ていますか」。
次の中からあてはまるものをすべてお選びください。(○はいくつでも)

問16-2 「問16-1で選択した事柄」に限らず、原子力やエネルギー、放射線に関する情報源で、
「信用できる情報が得られるもの(得られると思うもの)」はどれですか。あてはまるものをすべて
お選びください。(○はいくつでも)

	問16-1 情報を何で 得ているか (いくつでも) ↓	問16-2 信用できる 情報が得られる (いくつでも) ↓
新聞	1	1
テレビ(ニュース)	2	2
テレビ(情報番組)	3	3
テレビ(ドラマ)	4	4
テレビ(CM)	5	5
ラジオ	6	6
雑誌(週刊誌・月刊誌等)	7	7
自治体の広報紙	8	8
事業者の広報紙	9	9
本・パンフレット	10	10
ビデオ・DVD	11	11
講演会・説明会・セミナー等のイベント	12	12
学校	13	13
博物館・展示館・PR 施設	14	14
家族、友人、知人との会話	15	15
回覧板	16	16
国、自治体のホームページ	17	17
原子力事業者、研究機関等のホームページ	18	18
検索サイト上のニュース(Google ニュースや Yahoo!ニュース等)	19	19
テレビ局や新聞社などのニュースサイト	20	20
スマートフォンのニュースアプリ(Gunosy、Smart News 等)	21	21
LINE	22	22
フェイスブック	23	23
ツイッター	24	24
その他 SNS	25	25
メール配信(メールマガジン等)	26	26
動画投稿サイト(YouTube、ニコニコ動画等)	27	27
特にない／わからない	28	28

【すべての方に】

問17-1 あなたは、原子力やエネルギー、放射線に関する情報について、どのような人や組織の発言を「聞いたことがありますか」。次の中からあてはまるものをすべてお選びください。(○はいくつでも)

問17-2 「問17-1で選択した事柄」に限らず、あなたは、原子力やエネルギー、放射線に関する情報について、どのような人や組織の発言を「信頼しますか」。次の中からあてはまるものをすべてお選びください。(○はいくつでも)

	問17-1 聞いたことがあるもの (いくつでも) ↓	問17-2 信頼するもの (いくつでも) ↓
政府関係者	1	1
専門家 (大学教員・研究者)	2	2
評論家 (キャスターなども含む)	3	3
原子力関係者 (電力会社・メーカー)	4	4
自治体職員	5	5
財団法人、社団法人などの公益法人	6	6
国際原子力機関 (IAEA)、経済協力開発機構 (OECD) などの国際機関	7	7
小・中・高等学校の教員	8	8
テレビ・ラジオなどのアナウンサー	9	9
新聞・雑誌などの記者	10	10
政治家	11	11
非営利組織 (NPO)	12	12
オピニオンリーダー (身近な知識人)	13	13
知人や友人	14	14
家族や親戚	15	15
あてはまるものはない	16	16

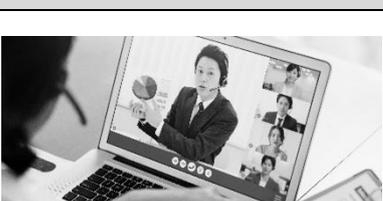
【すべての方に】

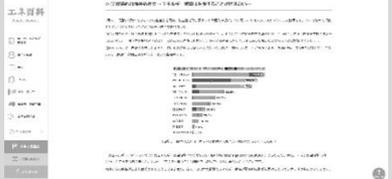
問18-1 以下に挙げている原子力やエネルギー、放射線に関する情報提供(イベントなど)の中で、
「これまで参加・利用したことがあるもの」はどれですか。

次の中からあてはまるものをすべてお選びください。(〇はいくつでも)

問18-2 「問18-1で選択した事柄」に限らず、以下に挙げている原子力やエネルギー、放射線に関する
 情報提供(イベントなど)の中で、**「今後、参加・利用したいと思うもの」**はどれですか。

次の中からあてはまるものをすべてお選びください。(〇はいくつでも)

		問18-1 参加・利用した ことがあるもの (いくつでも) ↓	問18-2 参加・利用 したいもの (いくつでも) ↓
施設見学会		1	1
勉強会 (専門家が講師として解説を行う)		2	2
実験教室 (計測器など機器を用いて実験や 測定を行う)		3	3
講演会 (少人数、双方向型)		4	4
講演会 (大規模、パネリストによる討論 会)		5	5
動画配信 (YouTube 等)		6	6
オンライン講演会 (Zoom, Teams, Webex 等)		7	7

	問18-1 参加・利用した ことがあるもの (いくつでも) ↓	問18-2 参加・利用 したいもの (いくつでも) ↓
インターネットでの資料閲覧 	8	8
VRを利用した疑似見学会  写真提供：日本原子力発電(株)	9	9
あてはまるものはない	10	10

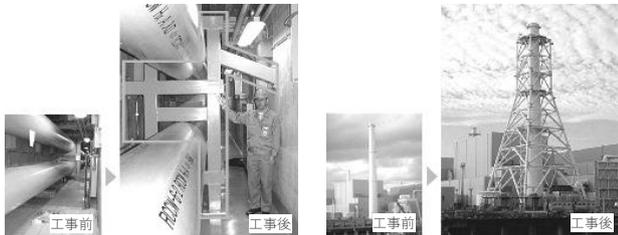
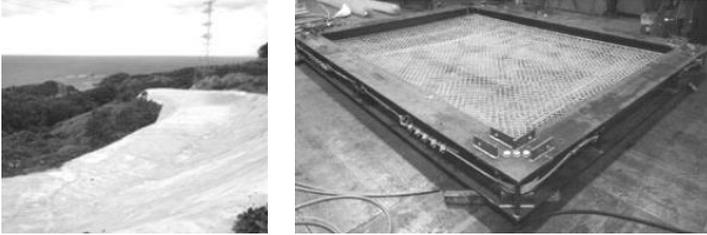
【すべての方に】

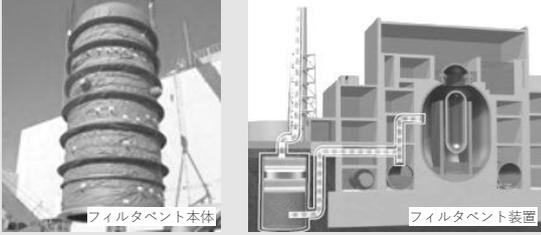
福島第一原子力発電所事故の教訓や原子力規制委員会が策定した新規規制基準などを踏まえ、各原子力発電所では、さまざまな「安全対策の強化」を行っています。

問19-1 以下の「安全対策の強化」のうち、あなたが「聞いたことがあるもの」はどれですか。

あてはまるものをすべてお選びください。(○はいくつでも)

問19-2 「問19-1で選択した事柄」に限らず、以下の「安全対策の強化」のうち、あなたが「安全性向上に効果的だと思うもの」はどれですか。あてはまるものをすべてお選びください。(○はいくつでも)

	問19-1 聞いたことがあるもの (いくつでも) ↓	問19-2 効果的だと思うもの (いくつでも) ↓
<p>● 地震の揺れへの対策</p>  <p>例) 左：配管サポート改造工事／右：排気塔改造工事 写真提供：中部電力(株)</p>	1	1
<p>● 津波・浸水への対策</p>  <p>例) 左：防波壁／右：水密扉 写真提供：中部電力(株)</p>	2	2
<p>● 自然災害や火災への対策</p>  <p>例) 左：防火帯／右：竜巻防護ネット 写真提供：北海道電力(株)</p>	3	3
<p>● 原子炉を冷やす機能を失った場合を想定した冷却手段の確保</p>  <p>例) 代替注水用車両 写真提供：中国電力(株)</p>	4	4

	問19-1 聞いたことが あるもの (いくつでも) ↓	問19-2 効果的だと 思うもの (いくつでも) ↓
<p>● 発電所内電源の多重化・分散配置</p>  <p>例) 左：電源車/右：高台のガスタービン発電建屋 写真提供：中部電力(株)</p>	5	5
<p>● 原子炉の炉心が損傷するような事故に至った場合を想定した重大事故対策</p>  <p>例) フィルタベント (格納容器から逃がすガス中の放射性物質を減らす) 写真提供：中部電力(株)</p>	6	6
<p>● 緊急時における指揮所を支援する対策拠点の確保</p>  <p>例) 緊急時対策所 写真提供：北海道電力(株)</p>	7	7
<p>● 緊急時に確実な対応を行うための定期的な教育・訓練の実施</p>  <p>例) 原子力防災訓練 写真提供：北陸電力(株)</p>	8	8
<p>● 新規制基準の適合性を確認した後も事業者が行う自主的・継続的な安全性向上対策</p>	9	9
<p>あてはまるものはない</p>	10	10

【すべての方に】

問20-1 以下に挙げている最近の原子力やエネルギーのニュースの中で、あなたが「**気になる事柄**」はどれですか。あてはまるものをすべてお選びください。(○はいくつでも)

問20-2 「問20-1で選択した事柄」のうち、あなたが「**視聴したり、調べたりしたい事柄**」はどれですか。あてはまるものをすべてお選びください。(○はいくつでも)

	問20-1 気になる事柄 (いくつでも) ↓		問20-2 視聴したり、 調べたりしたい事柄 (いくつでも) ↓
地球温暖化による気候変動が自然環境や暮らしに与える影響	1	→	1
台風や水害、地震などの自然災害による大規模停電	2	→	2
電力不足が暮らしに与える影響	3	→	3
太陽光や風力などの再生可能エネルギーの拡大が自然環境や暮らしに与える影響	4	→	4
ロシアのウクライナ侵攻が日本のエネルギー安定供給に与える影響	5	→	5
ロシアのウクライナ侵攻が日本のエネルギー価格に与える影響	6	→	6
ロシアのウクライナ侵攻が日本の原子力政策に与える影響	7	→	7
今後の電力供給における原子力発電の積極利用についての首相の発言	8	→	8
今ある原子力発電の最大限活用についての首相の発言	9	→	9
福島第一原子力発電所の処理水の海洋放出	10	→	10
原子力発電の使用済燃料の再処理工場の完成時期	11	→	11
高レベル放射性廃棄物の地層処分の進捗状況	12	→	12
あてはまるものはない	13	→	13

【すべての方に】

問21 最後に原子力やエネルギー、放射線に対するお考えがあればお書きください。また、これらに関する情報源、情報発信の手段などに対するお考えについてもお書きください。(ご自由に)

テーマ:「生活意識や情報収集」についてお伺いします

【すべての方に】

問1 日頃、あなたが生活の中で「エネルギー・環境」に対して意識していること、取り組んでいることについてお伺いします。次の中からあてはまるものをすべてお選びください。(〇はいくつでも)

- 1 自宅に太陽光パネル(太陽光発電)を設置している
- 2 自宅にエコキュート(ヒートポンプ式の家庭用給湯システム)を設置している
- 3 全面的に電力自由化となった2016年4月以降、自宅の電気の契約を見直した/見直しを検討している。
- 4 暖房は20℃、冷房は28℃を目安に温度設定をしている
- 5 照明は、LEDなどの省エネ型を使用するようにしている
- 6 人のいない部屋の照明は、こまめな消灯を心がけている
- 7 テレビをつけっぱなしにしたまま、他の用事をしないようにしている
- 8 冷蔵庫の扉は開閉を少なくし、開けている時間を短くするように気を付けている
- 9 シャワーはお湯を流しっぱなしにしないように気を付けている
- 10 温水洗浄便座は、使わない時はふたを閉めるようにしている
- 11 外出時は、できるだけ車に乗らず、電車・バスなど公共交通機関を利用するようにしている
- 12 EV(電気自動車)を利用している/購入を検討している
- 13 電気製品は、使わない時はコンセントからプラグを抜き、待機時消費電力を少なくしている
- 14 電気、ガス、石油機器などを買う時は、省エネルギータイプのものを選んでる
- 15 買い物をする際、マイバッグ(エコバッグ)を利用するようにしている
- 16 マイボトル(水筒)を持ち歩き、ペットボトルの購入を減らし、プラスチックの利用を減らしている
- 17 ゴミは、市区町村のルールに従って分別している(ビン・カン・ペットボトル等)
- 18 調味料や洗剤、シャンプー・リンスなどは、中身の詰め替えができるものを選んでる
- 19 あてはまるものはない

【すべての方に】

問2 ふだんの生活意識や行動について、あなたご自身のお考えについてお伺いします。

次の中からあなたの考えや行動に近いものをすべてお選びください。(○はいくつでも)

- 1 現在、ボランティア活動をしている。もしくは、近年に活動したことがある
- 2 ボランティア活動の経験はないが、機会があれば、ぜひしたいと思っている
- 3 地域の行事・イベント、地域の祭りなどには、よく参加するほうだ
- 4 選挙はできるだけ欠かさず投票したいと思っている※1
- 5 地域（コミュニティ）における住民同士のふれあいを大切にしている
- 6 自治会・町内会、PTA などの活動には進んで参加している
- 7 街の美化や美観の保全是大事だと考えている
- 8 市民はだれも、外からの訪問者や観光客には気配りし、もてなすべきだ
- 9 地域の伝統や文化は大事であり、継承していくように努めている
- 10 地域の防犯や環境問題など、ご近所と協力し合って具体的に対処している
- 11 児童や若者の公共心の希薄化が気がかりだ
- 12 地域の問題や課題を行政まかせにしないで、市民も一緒に考え行動すべきだ
- 13 地域の出来事には常に注意して、さまざまな情報を見聞きするようにしている
- 14 災害時には市民の助け合いが必要であり、ふだんから準備・訓練しておくべきだ
- 15 地域の寺・神社などの文化財は心のよりどころとして大切にすべきだ
- 16 落とし物を拾ったら必ず届ける
- 17 困っている人がいたら、声を掛けて助ける
- 18 公共交通機関でお年寄りに席を譲る
- 19 あてはまるものはない

※1 選挙権を持たない 15 歳から 17 歳の方は、選挙権をもてる年齢になった時のお考えや行動に近いものをお選び下さい。

